

ご修理のときは

お買い求めの販売店、またはホームセンターにお申し付けください。
なお、修理を依頼する販売店やホームセンターがお近くにない場合は、
弊社 WEB サイトから修理受付けを行っていますのでアクセスしてください。



<https://www.hikoki-powertools.jp/contact/repair/>

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておくと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

お客様相談センター

●フリーダイヤル (9:00 ~ 18:00)

0120-20-8822 ※携帯電話、IP 電話からもご利用いただけます。

工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南 2 丁目 15 番 1 号 (品川インターシティ A 棟 18 階)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>

部品コード C99267103 310 G

HIKOKI

取扱説明書

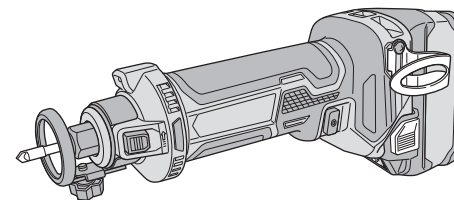
用途

●石こうボードの窓抜き、切断

コードレスボードトリマ

18 V
6 mm M 18DYA

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、
ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
大切に保管してご利用ください。



はじめに

コードレス工具の安全上のご注意	1
本製品の使用上のご注意	5
リチウムイオン電池の使用上のご注意	7
各部の名称	9
仕様	10
標準付属品	11
別売部品	12

使い方

ご使用前の準備	12
蓄電池の取付け・取りはずし	12
フックの使い方	13
スイッチについて	13
LED ライトについて	14
LED ライトの警告シグナルについて	14
電池残量表示について	15
1 充電当たりの作業量について	15
ダストアダプタの取付け	16
ビットの取付け・取りはずし	17
軸径 3 mm のビットを使う場合	18
突き出し量の調整	19
無線連動機能について	20
作業する	21

その他

保守・点検	23
ご修理のときは	裏表紙

本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

⚠警告、⚠注意、注 の意味について

⚠警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容の注意。

⚠注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容の注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要な注意。

なお、**⚠注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

- ① **専用の充電器や蓄電池を使用してください。**
弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。
指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- ② **蓄電池の端子間を短絡（ショート）させないでください。**
釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。
- ③ **蓄電池の内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。**
発熱・発火・破裂などの恐れがあります。
- ④ **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
 - 工具本体や蓄電池は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。
- ⑤ **保護メガネを使用してください。**
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。

⚠警告

- ⑥ **加工する物をしっかりと固定してください。**
加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。
- ⑦ **次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。**
 - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検する場合。
 - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑧ **不意な始動は避けてください。**
スイッチに指を掛けて運ばないでください。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑨ **指定の付属品や別売部品を使用してください。**
この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている指定の付属品や別売部品を使用してください。事故やけがの原因になります。
- ⑩ **蓄電池を火の中に投入しないでください。**
破裂して、有害物質が出る恐れがあります。

⚠注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業員以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
 - 安全の責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で
使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手が届かない所または鍵のかかる所に保管してください。
事故の原因になります。
 - 工具本体や蓄電池を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や
夏の車内など）に保管しないでください。
蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

⚠注意

- ④ 無理して使用しないでください。
- 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ 作業に合ったコードレス工具を使用してください。
- 大形のコードレス工具で行う作業には、小形のコードレス工具・別売部品を使用しないでください。けがの原因になります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ 無理な姿勢で作業をしないでください。
- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- ⑧ コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。
- 安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
 - 付属品や先端工具の取付け・取りはずしは、取扱説明書に従ってください。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- ⑨ 調整キーやスパナなどは、スイッチを入れる前に取りはずしてください。
- 調整キーやスパナなどの工具類が、取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑩ 油断しないで十分注意して作業をしてください。
- コードレス工具を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑪ 十分な防じん対策や飛散防止対策をしてください。
- 特に、人体に有害な成分を加工するときは注意してください。

⚠注意

- ⑫ アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業を含む)で使用しないでください。
- アスベストは、人体に肺がん等の重大な健康被害を発症させる物質です。
- ⑬ 損傷した部品がないか点検してください。
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑭ コードレス工具の修理は、専門店に依頼してください。
- サービスマン以外の方は、工具本体や蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
 - コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
 - アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業を含む)で使用したコードレス工具の保守・点検・修理は受けできません。

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスボードトリマについて、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

- ① 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に確かめてください。
埋設物があるとビットが触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
- ② 使用中は、機体をしっかりと保持してください。
- ③ 加工する材料は確実に固定してください。
- ④ 使用中は、ビットや回転部に手や顔などを近づけないでください。
- ⑤ 使用中、機体が高温になったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- ⑥ 誤って落としたり、衝撃が加わったりしたときは、機体やビット類などに破損や亀裂、変形がないことを点検してください。
- ⑦ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
 - 作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
 - 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。
- ⑧ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に変形が生じた場合は、使用しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。

⚠注意

- ① ビットや付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
- ② ビットの取扱いには、手袋、布などで手を保護し、十分注意してください。
- ③ 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
- ④ 本機の回転速度に適したビットを使用してください。
ビットがはずれるなどして、けがの原因になります。
- ⑤ 加工する材料の裏に障害物がないことを確かめてください。
強い反発力が生じ、けがの原因になります。
- ⑥ 加工する材料に釘などの異物がないことを確認してください。
刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
- ⑦ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。
材料や機体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑧ 機体を万力などで保持した使い方はしないでください。
不意の接触などで、けがの原因になります。
- ⑨ スwitchを切った後も、惰性で回転しているビットに注意してください。
- ⑩ 作業直後のビット、コレットナット、コレット、シャフトは高温になっているので、触れないでください。
- ⑪ 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
- ⑫ LEDライトをのぞき込んで、直接ライトの光を目に当てないでください。
- ⑬ スwitchパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。
- ⑭ 蓄電池は確実に取付けてください。

⚠警告マークについて



このマークのある操作・手順では、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。
蓄電池を工具本体に装着したまま準備や点検、ビットの交換などをすると、予期できない作動を招いて事故やけがの原因になります。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記 ①、②、③ の場合、本製品を使用中にモーターが停止することがあります。これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。
速やかに充電してください。
- ② 過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

- ① 蓄電池の端子部に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - ・使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
 - ・作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
 - ・使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。
- ② 誤って落とすなど、蓄電池の端子部に変形が生じた場合は、使用しないでください。また、外傷、変形の著しい蓄電池は使用しないでください。
- ③ 蓄電池に釘をさす、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- ④ 蓄電池を指定機器以外の用途に使わないでください。
- ⑤ 蓄電池を電子レンジや高圧容器に入れるなど、過熱・高圧を与えないでください。
- ⑥ 蓄電池が液漏れしたり、異臭を発したりするときは直ちに火気より遠ざけてください。
- ⑦ 強い静電気の発生する場所では使用しないでください。
- ⑧ 蓄電池の使用、充電、保管時に異臭・発熱・変色・変形、その他異常に気が付いたときは、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店に相談してください。

⚠警告

- ⑨ 蓄電池にアルカリ系の潤滑剤や切削液が付着した場合は、速やかに乾いた布でふき取ってください。
ケースの破損や劣化の原因になります。

⚠注意

- ① 蓄電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ② 蓄電池が液漏れして液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。
- ③ 蓄電池を一般のごみと一緒に捨てないでください。
- ④ 蓄電池は子供の手の届かない所に保管してください。
- ⑤ 蓄電池の仕様表示に従って正しく使用してください。

蓄電池はリサイクルへ

蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池を廃棄する際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。

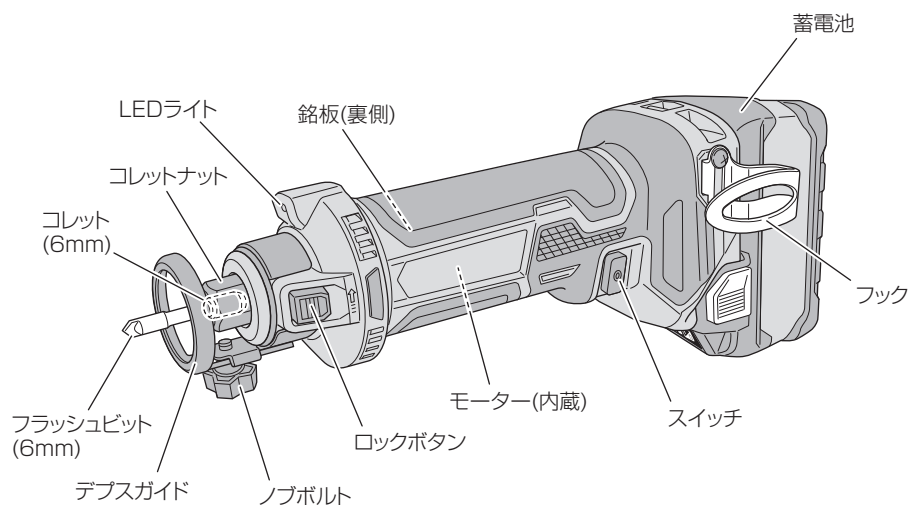


○ 蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

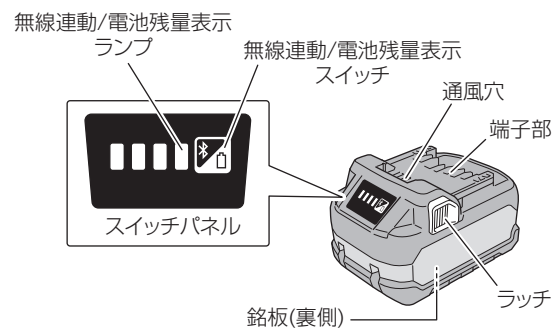
弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証ができません。

各部の名称

工具本体



蓄電池



仕様

1. 工具本体

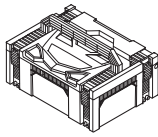
形 名	M 18DYA
モーター	直流ブラシレスモーター
コレット穴径	3 mm, 6 mm
無負荷回転数	28,000 min ⁻¹ {回/分}
電池電圧	18 V
使用可能蓄電池	リチウムイオン電池 - マルチボルトタイプ蓄電池 18 V (BSL18**シリーズ)
寸法 全長×高さ×全幅	280×120×82 mm
質量	1.5 kg [BSL 36A18BX 装着時]
LEDライト	白色 LED

2. 蓄電池

形 名	BSL 36A18BX
種類	円筒密閉形リチウムイオン電池
電池電圧	36 V / 18 V (工具本体により自動切替)
容量	2.5 Ah / 5.0 Ah (工具本体により自動切替)
冷却	対応
Bluetooth	Bluetooth 標準規格 Ver. 5.0 使用周波数帯域: 2.4 GHz 帯 (2.402 ~ 2.480 GHz)
使用可能* コードレス製品	18 V 品: 使用可 36 V 品: マルチボルトタイプ蓄電池対応製品
使用可能充電器	スライド式リチウムイオン電池対応充電器 UC 36***、UC 18***シリーズ
無線連動ランプ 電池残量表示ランプ	青色 LED 緑色 LED

※ ご利用できない製品があります。詳しくは、弊社ホームページまたは総合カタログで確認してください。

標準付属品

品 名	仕 様	XPSZ	NN
コレット (6 mm) (本体装着) 【コード No. 378885】		1 個	1 個
コレット (3 mm) 【コード No. 378888】		1 個	1 個
フラッシュビット (6 mm) 【コード No. 0037-6423】		1 個	1 個
スパナ		1 個	1 個
ダストアダプタ 【コード No. 378887】		1 個	1 個
フック		1 個	1 個
蓄電池 BSL 36A18BX (本体装着)		1 個	—
充電器 ●取扱い方法は、充電器の取扱説明書を確認してください。		1 台	—
システムケース (No.2)		1 個	—
電池カバー		1 個	—

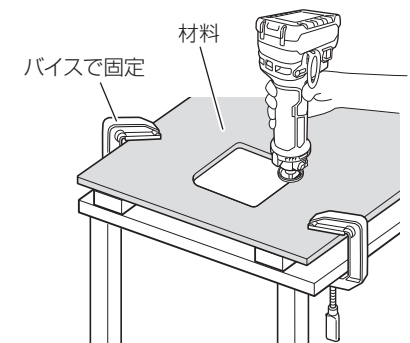
別売部品 (別売部品は生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。)

弊社では各種ビット、集じん機を取りそろえています。詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

なお、集じん機への取付けについては、弊社総合カタログの『集じん機と各種電動工具の接続』のページを参照してください。

ご使用前の準備

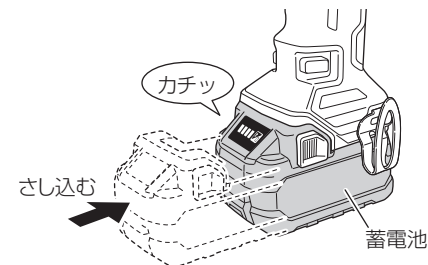
材料を安定した台に、バイスで固定するなどしてしっかり押さえ、機体を確実に保持できるようにしてください。



蓄電池の取付け・取りはずし

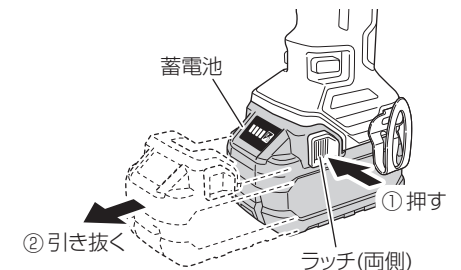
取付けるとき

「カチッ」と音がするまで、確実にさし込んでください。



取りはずすとき

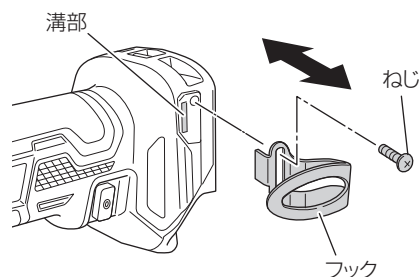
両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。



**注意**

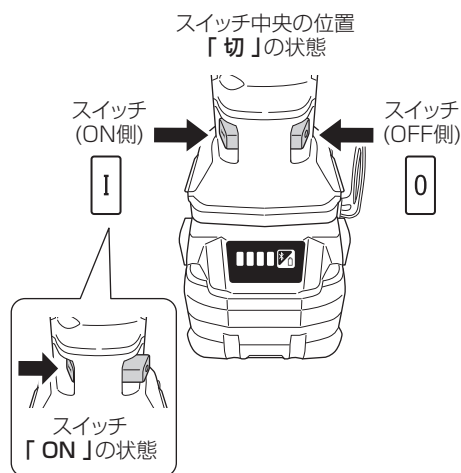
- フックを腰ベルトに掛けて機体を運ぶときは、先端工具を取りはずしてください。
- フックを使用するときは、機体が落下しないように、しっかりと掛けてください。
- フックはしっかりと取付けてください。

注 フックの取付の際に、ねじ穴にねじを強く押し付けしないでください。
内部のナットが脱落することがあります。



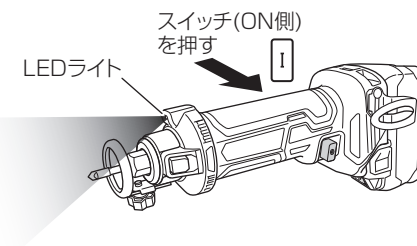
スイッチについて

注 再起動防止が作動した状態で放置すると、蓄電池が消耗します。



LED ライトについて

注 レンズ部に付着したごみは、柔らかい布などでふき取り、傷が付かないように注意してください。



LED ライトの警告シグナルについて

LEDライト

保護機能	LED ライトの表示	対処方法
過負荷保護	0.1 秒点灯 / 0.1 秒消灯 (早い点滅) 	ビットの押し付けをゆるめるなど、大きな負荷となった原因を取り除いてください。
温度保護	0.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯 (遅い点滅) 	工具本体および蓄電池を十分に冷ましてください。

電池残量表示について

無線連動 / 電池残量表示スイッチを押すと電池残量の緑色ランプが点灯し、電池残量を確認することができます。

無線連動中でも、表示スイッチを短押しすると電池残量を表示します。

電池残量表示は、使用環境、蓄電池の状態などにより異なりますので目安としてください。



注 残量表示機能のある製品側、および充電器側の残量表示と異なる場合があります。

ランプの点灯状態		電池残量
	点灯	75% 以上
		50% ~ 75% 未満
		25% ~ 50% 未満
		25% 未満
	点滅	0%
		高温のため出力停止※1
		故障のため出力停止※2

※1: 蓄電池を工具本体より取りはずし、十分に冷ましてください。

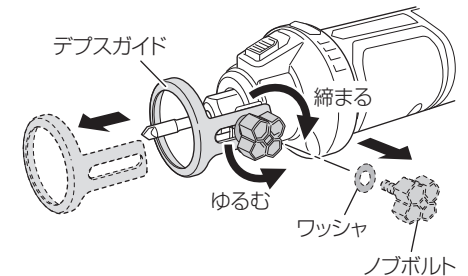
※2: 蓄電池の故障と考えられますので、お買い求めの販売店に相談してください。

ダストアダプタの取付け

集じん機を接続して使用する場合、付属のダストアダプタに集じん機のホースをさし込みます。

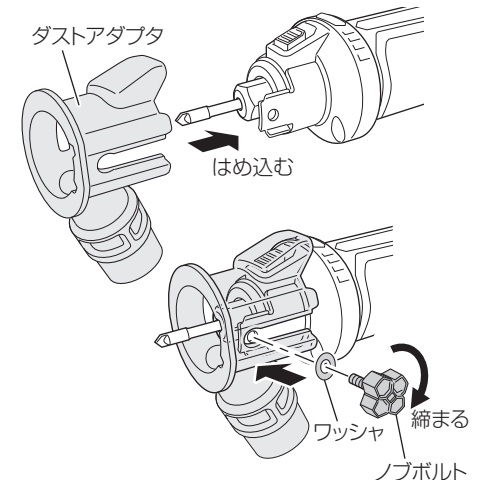
1 ノブボルトをゆるむ方向に回して、デブスガイドを取りはずします。

注 デブスガイドと一緒にノブボルトとワッシャもはずれますので、ワッシャをなくさないようにしてください。



2 ダストアダプタを機体にはめ込み、ワッシャとノブボルトで固定します。

注 デブスガイドは使用しません。ダストアダプタでデブスガイド同様に、突き出し量の調整をします。(P.19「突き出し量の調整」参照)



1 充電当たりの作業量について

作業量は、使用環境、蓄電池の状態、材料のばらつきなどにより異なります。

(蓄電池 BSL 36A18BX 使用時)

作業内容	切断距離 (m)
石こうボード 12.5 mm 6 mm フラッシュビット使用	150

⚠ ビットの取付け・取りはずし

本製品は出荷時、軸径 6 mm ビット用コレットが機体に装着されています。軸径 3 mm のビットを使用する場合は、コレットの付け替えを行ってください。
(P.18「軸径 3 mm のビットを使う場合」参照)

⚠ 警告

コレットナットの締め付けは、付属のスパナで作業してください。
付属以外の工具を使用すると、締めすぎや締め付け不足になります。

取 付 け

1 ロックボタンを押してシャフトを固定し、コレットナットをゆるめてください。

2 コレットの穴にビットをさし込み、ロックボタンを押してシャフトを固定しながら、付属のスパナでコレットナットを確実に締め付けます。

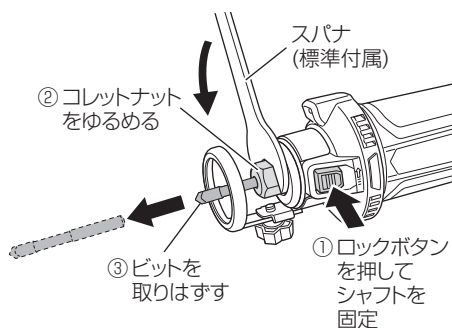
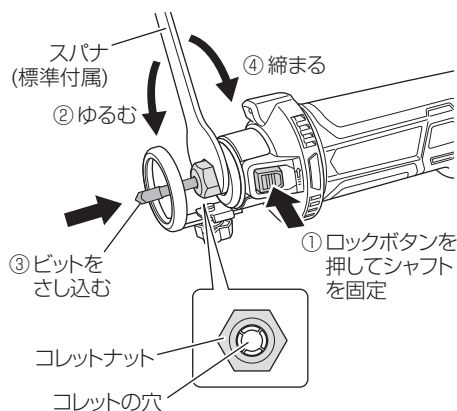
注 ビットを取付けずに締め付けを行うと、コレットが変形する恐れがあります。

取りはずし

ロックボタンを押してシャフトを固定しながら、コレットナットを付属のスパナでゆるむ方向に回して、ビットを取りはずします。

ビットを挿入しない場合、コレットナットは軽く締める程度で取付けておきます。

注 ロックボタンを押して、はなしたとき確実に戻ることを確認してください。



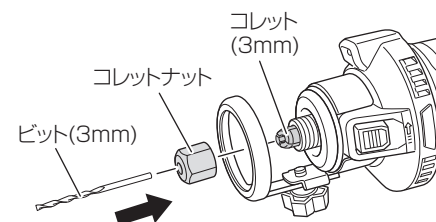
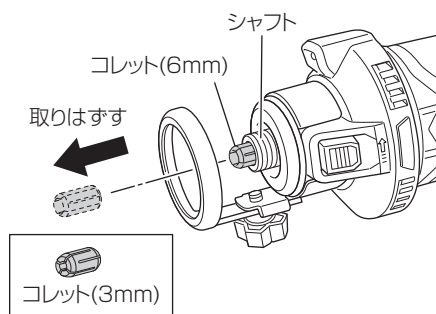
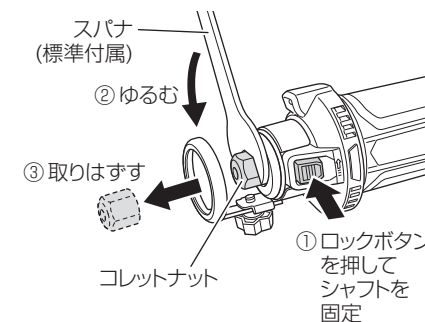
⚠ 軸径 3 mm のビット (市販品) を使う場合

1 ロックボタンを押してシャフトを固定し、コレットナットをゆるむ方向に回して機体から取りはずします。(P.17「ビットの取付け・取りはずし」参照)

2 コレット (6 mm) を取りはずし、付属のコレット (3 mm) を取付けてください。

3 コレットナットを軽く取付けて、軸径 3 mm のビットをさし込み、シャフトを固定しながらコレットナットを確実に締め付けます。

注 • ビットを取付けずに締め付けを行うと、コレットが変形する恐れがあります。
• 軸径 6 mm のビットを使う場合は、同じ手順でコレット (6 mm) に付け替えてください。

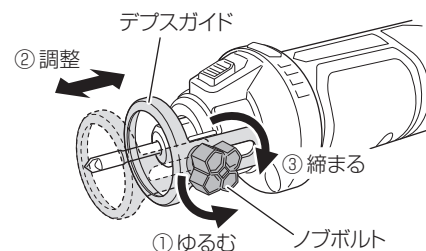




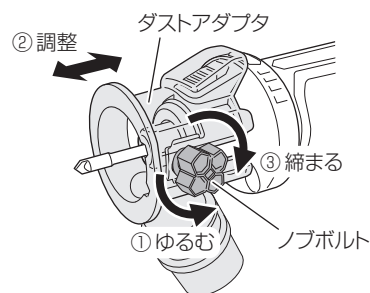
突き出し量の調整

デブスガイドまたはダストアダプタを移動して、突き出し量を調整できます。用途に応じて突き出し量を調整すると、安定した切断面になります。

1 ノブボルトをゆるめます。



2 デブスガイド(ダストアダプタ)をスライドして、ノブボルトを締付けます。デブスガイドがしっかりと固定されていることを確認してください。

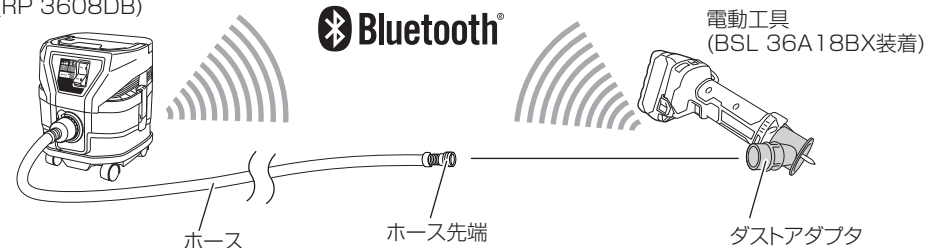


注 材料の裏にはビットが触れないよう、十分なスペースがあることを確認してください。

無線連動機能について

XPSZ仕様製品に標準付属している蓄電池 (BSL 36A18BX) は、Bluetooth 機能が付いています。この蓄電池を使用した本製品と Bluetooth 連動機能対応の集じん機をペアリングすると、コードレスボードトリマのスイッチの「入」/「切」操作で、集じん機を運転・停止させることができます。(使用できる機種や仕様は、最新のカatalogを参照またはお買い求めの販売店にお問い合わせください。)

Bluetooth連動機能対応の集じん機
(RP 3608DB)



○ Bluetooth機能の使用上の注意

Bluetoothの周波数帯は2.4 GHzです。干渉領域は約10 mとなります。この無線通信機能を使用する前に、干渉領域に他の無線局やシステムのほか、産業・科学・医療機器などが使用されていないことを確認してください。この無線通信機能を使用して電波干渉が発生した場合は、場所を移すか、無線通信をオフにしてください。

● 無線連動の設定 / 解除

蓄電池側からは無線連動 / 電池残量表示スイッチの長押しで、設定と解除を操作します。

注 • コードレス工具の消費電力を検知して集じん機と連動するため、消費電力が小さい作業の場合は連動しません。

• 無線連動機能を別のコードレス工具で使用するときは、無線連動を解除してから付け替えてください。連動中のまま付け替えると意図せず集じん機が作動することがあります。

● Bluetooth® 無線技術について

Bluetooth® のマークとロゴは、Bluetooth SIG, INC. の登録商標で、ライセンスに基づき使用しています。また、電波法に基づく技術基準適合証明を受けており、本製品に認証ラベル (㊞ マーク) が貼ってあります。

詳しくはペアリングする集じん機の取扱説明書を確認してください。

作業する

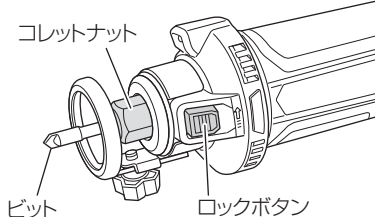
⚠ 警告

① ロックボタンが元に戻らない場合、④ ブレーキが正常に作動しない場合は、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

1 ビットの取付けを確認する



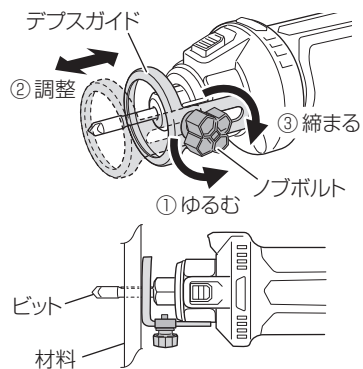
ビットの取付けを確認後、ロックボタンが元の位置に戻っていることを確認してください。
(P.17「ビットの取付け・取りはずし」参照)



2 突き出し量を調整する

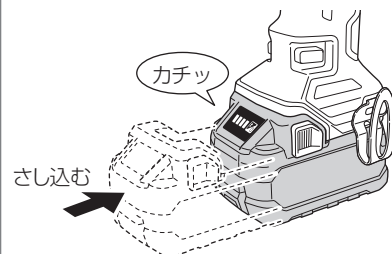


デプスガイドは用途に応じて調整してください。
(P.19「突き出し量の調整」参照)



3 蓄電池を取付ける

「カチッ」と音がするまで、確実にさし込んでください。
(P.12「蓄電池の取付け・取りはずし」参照)



4 ブレーキがかかることを確かめる

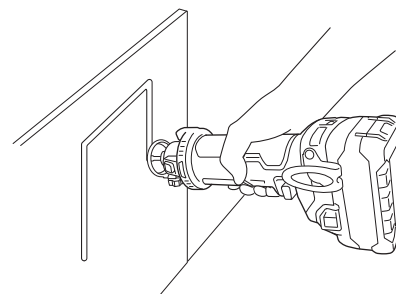
本製品はスイッチを切ると同時に、ビットの回転にブレーキがかかる構造になっています。

使用前に、ブレーキがかかることを確認してください。

⚠ 注意

- モーターが回転中は、ロックボタンを押さないでください。また、ロックボタンを押したままでスイッチを入れないでください。
ロックボタンやシャフトが破損するだけでなく、けがの原因になります。
- ビットを無理に押し付けしないでください。
ビットが折れ、けがの原因になります。

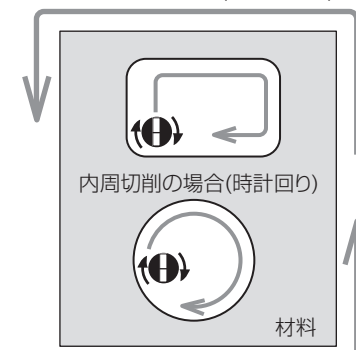
[作業例]



5 切削する

スイッチを入れるときは、ビットが材料からはなれていることを確認してください。
スイッチを入れて、ビットの回転が安定(芯がブレない)してから作業を開始します。
機体の送り方向は下図の方向に合わせて、使用してください。

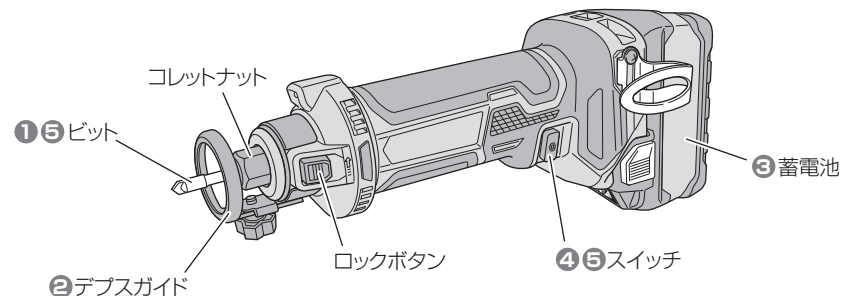
外周切削の場合(反時計回り)



内周切削の場合(時計回り)



↺ ビット回転方向
→ 機体送り方向



保守・点検

⚠ 警告

エアーガンなどを用いて掃除する際は、保護メガネと防じんマスクを使用してください。
排出された切粉等を吸い込んだり、目に入る可能性があります。

●ビットの点検

摩耗したビットをそのまま使用すると、モーターに無理がかかり作業の能率も落ちます。
早めに新品と交換してください。

●機体の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。
ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。
異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

●端子部の点検

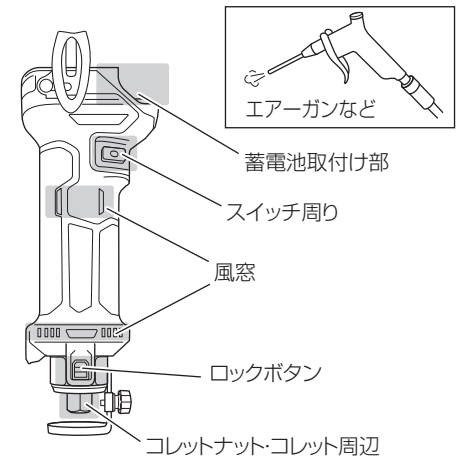
工具体や蓄電池の端子部に切りくず、ほこりがたまっていないか点検してください。
作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

●モーターの取扱いについて

モーター(内蔵)(P.9「各部の名称」参照)に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

●清掃する

機体に付着した材料、切粉等(特にコレット、コレットナット、スイッチ、ロックボタン)は、エアーガンなどを用いて取り除き、石けん水に浸した布をよく絞ってからきれいにふき取ってください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。



●機体や付属品の保管

下記のような場所は避け、温度が50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

- お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
- 軒先など雨が降りかかる場所、湿気がある場所
- 温度が急変する場所、直射日光が当たる場所
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質が置いてある場所

● リチウムイオン電池の輸送について

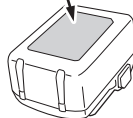
リチウムイオン電池を輸送する場合、次の点に注意してください。

⚠ 警告

輸送会社にリチウムイオン電池を含む荷物であること、および電力量を伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。

- 電力量が 100 Wh を超えるリチウムイオン電池の場合は、輸送貨物の分類上、危険物扱いとなり、特別な申請等が必要になります。
- 海外へ輸送する場合、国際法令および輸送先国の規制に従う必要があります。

電力量
□□ Wh
数字 2～3 ケタ



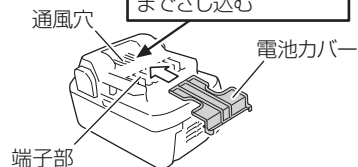
● リチウムイオン電池の保管について

⚠ 警告

リチウムイオン電池の端子部に導電性のある異物が入り込むと、短絡（ショート）して発熱・発煙・発火する恐れがありますので、保管するときは、以下の内容を守ってください。

- 収納ケースに導電性のある切りくずや釘、針金や銅線などの線材を入れないでください。
- 短絡（ショート）するのを防ぐため、蓄電池は工具本体にさし込むか、電池力バーを取付けて保管してください。

通風穴が見えなくなる
までさし込む



注 リチウムイオン電池を保管するときは、半分程度の容量で保管してください。

蓄電池の残量が少ない状態で長期間（3 か月以上）保管すると蓄電池が劣化し、使用時間が著しく短くなる、または充電できなくなる恐れがあります。

充電と使用を繰り返しても使用時間が極端に短い場合は、蓄電池の寿命とご判断いただき、新しい蓄電池をお買い求めください。